

広報



みずわ

2

2015年
(平成27年)
No. 724
月号



CONTENTS

- 08 トピックス
- 12 市政の動き
- 17 定住自立圏情報
- 18 マックチャンネルガイド
- 20 出来事通信
- 22 情報ねっと
- 28 三沢魂

02 特集

若者の想い

日本習字青森県書初席書大会

1月11日／武道館

新年最初の書道大会に上十三支部の老若男女約300人が参加。積み重ねてきた練習を思い出し、画仙紙に走らせる渾身の一筆。

最後に、参加者が「これから望む三沢の将来像と自分たち若者ができること」(下段参照)を語ると、種市市長はその洞察力に感嘆。多くの意見に感謝し、これからも若者の率直な意見が寄せられることに期待した。

善策を提案した。最後に、参加者が「これから望む三沢の将来像と自分たち若者ができること」(下段参照)を語ると、種市市長はその洞察力に感嘆。多くの意見に感謝し、これからも若者の率直な意見が寄せられることに期待した。

新成人が考える三沢市
 少子高齢化や人口減少など、現在の地方自治体が抱える課題は多い。市では、将来を担う若者が抱く市への思いを聴くべく懇談会を開催。種市市長と新成人9人が意見を交わした。参加者の多くは、就職や進学のため、三沢市以外の生活を経験した新成人。生まれ育ったまちを外から見詰め、他と比較することで、その魅力や課題に改めて気付いたとのことだ。

新成人と市長との懇談会

1月11日/公会堂

新成人に市への理解を深め、郷土の誇りや責任の自覚を高めてもらうとともに、若い世代の意見を市のまちづくりへ生かすために開催した懇談会。「三沢市への思いと私の夢」をテーマに9人の新成人が参加し、市の現状や将来について種市市長と語り合った。



はなす 談

Round-table conference



山内 佳祐 さん

人がたくさん集まるまちになってほしい。若者は外に出て学んだことを三沢に戻って生かされたいと思う。市外で活躍していても三沢を紹介できると思う。



野川 茄穂 さん

活気あるまちにするため、私たちにできるのは全国へ三沢を発信すること。そして、三沢をどうしたいか、市全体で考える場があればいいと思います。



種市 一正 市長

三沢は多様な可能性を持っているまち。若者がどんなまちを求めているのかを参考にしながら、共に可能性を توسعهさせ、持続可能なまちづくりに励みたい。



中條 優季 さん

子どもたちのスポーツが盛んなまちづくりができればいいと思います。三沢まつりなど伝統あるものを若者が受け継ぎ、若い力をまちの改善に使ってほしい。



汐折 光貴 さん

米軍からの補助も不要なほど商業都市として発展してほしい。若者は、役場に勤めたり地域で頑張る人に提案するなど、各々の分野で学んだことを生かしては。



立花 祐太 さん

県外に出た若者も戻り就職できるまちになればいい。得た知識を仕事などに使えれば。若者にできるのは伝統の継承。市の発展のためにも、後々に残さなければ。



吉田 杏奈 さん

三沢を出た人が戻ってきて、自分が得た知識などを仕事に生かせればいいと思います。また、地元出身のアーティストが公演などすれば、恩返しになるのでは。



仁藤 尊徳 さん

全体的に充実し、いろいろな世代が住みやすいまちになればいい。若者には思うだけでなく、三沢に残り盛り上げる人たちも必要。明るいまちになってほしい。



浪岡 はづき さん

市民がよりよく生活できること、若者が戻りたくなる就職場所と医療・福祉の充実が大切。若者にできることは地元就職と地域行事への積極的参加だと思います。



米内山 寛基 さん

三沢は温泉がとて多く、観光地化を狙ってもよいのでは。若者が他県で得た各分野の情報を持ち帰り、三沢を توسعهさせられたらよいのではと思う。

成人式 1月11日/公会堂

今年、三沢市の新成人は、男性215人と女性198人の合計413人。市外居住者も含めて344人が、この日の式典に参加した。

色とりどり華やかな振袖と凛々しいスーツの晴れ姿。式典開始よりだいぶ早い時間から公会堂前に集まり、家族と記念撮影をしたり、再会を果たした友人と思い出話を花を咲かせる新成人たち。新たな門出を迎えたその表情は、喜びと希望で輝いていた。

- 1 会場前で友人との再会を喜び記念撮影する新成人
- 2 多数の来賓、家族などが見守る中で行われた式典
- 3 祝福や激励の言葉を真剣な表情で受け止める新成人
- 4 会場全体で国歌と市民の歌を斉唱
- 5 式典後に連合婦人会が主催した立食パーティー「20歳のつどい」



感謝と決意で応えた成人式
 「群羊を駆りて猛虎を攻む」とは、弱い力も集まれば大きな力になるというこわざ。成人式の中で、種市市長から新成人へ、大きな期待とともに贈られた言葉だ。また、種市市長は、世界初の太平洋無着陸横断飛行を成し遂げたミス・ビートル号と、その偉業に協力を惜しまなかった三沢村の人々を紹介。「挑戦する心、一致協力し奉仕する精神を受け継ぎ、これからの歴史を築いてほしい」と、未来を担う若者へエールを送った。
 多くの若者からの祝福と激励の言葉を、真剣な表情で受け止めた新成人たち。胸中はさまざまな思いであふれていたに違いない。立花祐太さんと浪岡はづきさんが代表して決意などを述べた。これまでの20年間を振り返り、育ててくれた家族や恩師、地域の人々、共に過ごしてきた仲間たちへ感謝した2人。「挫折しても立ち止まることなく、一歩ずつ前へ進む強い気持ちを持ち続けたい。」「これからは私たちが支える側になれるよう、出合いを大切に日々精進したい」。その力強く頼もしい言葉に、会場からは大きな拍手が送られた。



逸見 祥希さん

ブライダルカメラマンを目指して、進学先が決まりました。夢に向かって頑張っている同級生を見ると、自分も頑張ろうと思います。親元を離れて徐々に帰ってきたときに家族の温かさを感じ、「家族っていいなあ」と思うので感謝しています。



小栗 千明さん

まだ二十歳という実感は湧かないです。就職することが決まり、子どもにも保護者にも信頼されるような保育士になりたいです。目指すのは落ち着いた大人。(父母へ) 今までありがとうございます。これから、よろしくお願いします。



門脇 みどりさん

古風ではありますが、母親のように、礼儀のしっかりした大人になりたいです。(父母へ) 本当にもう感謝で、親孝行していきたいと思っています。親が私にしてくれたように、私が自分の子どもにしてあげることが、一番喜んでくれるのかなと思います。



松林 遥夏さん

お世話になった地域の方々へ恩返しできるように、皆さんに笑顔になってもらえる看護師になりたいです。(父母へ) 今まで育ててくれてありがとうございます。働いたら、いろんなところへ連れて行って一緒に思い出を作れたらと思います。



井口 真緒さん

二十歳になり、「頑張らない」という気持ちが一層強くなりました。目指すのは、子どもや保護者に慕われる保育士。人に好かれ、周りに人がいっぱいいる大人になりたいです。(父母へ) ここまで育ててくれてありがとうございます。これから恩返ししたいです。



近藤 一哉さん

友人と再会し、その変化に驚いています。(自衛官として勤務しており)これから部下を指揮できるよう、しっかりとした自衛官、そして社会に出て恥ずかしくないような大人になりたいです。(父母へ) 成人まで育ててくれて感謝しています。



小比類巻 令さん

「大人になったなあ」って少し実感しています。子どもが自分の好きなことを見つけたお手伝いができるような保育士になりたいです。(父母へ) 20年間、ありがとうございました。これからは家族のためにできることをたくさんしていきたいです。

Wish & Thanks

願いと感謝

多くの人に支えられながら、
一つ一つ苦難を乗り越え、
晴れて成人の門出を迎えた若者たち。
将来への希望や自戒の念、家族への言葉など、
今想う願いと感謝。



池田 朱里さん

今まで育ててくれた親への感謝と、みんなとまた会えたうれしさに感動しています。今は漁師さんのためにできることの研究などをしていて、将来は三沢市漁協のお手伝いできればいいなと思っています。(父母へ) これからもよろしくお願いします。



高橋 直紀さん

今まで以上に責任感を持たなければ、と思います。仕事と家庭を両立し、尊敬され、模範となるような社会人になりたいです。(父母へ) たくさん迷惑をかけたけど、二十歳まで育ててくれてありがとう。これから恩返しするので見守ってください。



田沢 日和さん

(成人式を迎えられて)うれしいです。児童と一緒に楽しんでいる、小学校の先生を目指しています。また、人のことを気遣える優しい人になりたいです。(父母へ) いつもありがとうございます。これからも、いっぱい一緒に過ごしたいです。



山本 和季さん

「もう二十歳になったんだ」と感じています。患者さんのことを第一に考えられる看護師を目指し、きちんと自立した生活ができる大人になりたいです。(父母へ) 今までお世話になってきたけど、これからもよろしくお願いします。



浪岡 麻里耶さん

まだまだ子どもで、早くもっと大人になりたいと思います。仕事をもっと一人前にできるよう頑張りたい。また、自立した、胸を張って生きていけるような人生を過ごしたいです。(父母へ) 今まで育ててくれてありがとうございます。



木村 千里さん

現在は接客業に就いていて、お客さまへの「おもてなし」が一番大切にしていきたいです。また、規律正しい大人になりたいと思います。(父母へ) 今まで育ててくれて、無事成人を迎えることができたので、本当に感謝しています。



工藤 弥生さん

成人式を迎え、改めて20年間育ててくれた父母への感謝の気持ちでいっぱいです。目指しているのは、患者さんの意向に沿った看護ができる看護師。一番尊敬している父親のように、子どもにも仕事にも一生懸命な大人になりたいと思います。





ゆうか 鈴木 悠葉 議員
上久保小6年

Q 雪を除けるだけでなく、雪をなくすまでやってほしいのですがどうですか。もっと除雪に力を入れてみることはできますか？

A 市内の雪を全て排雪するには、除雪の約30倍の費用が掛かります。限られた予算の中で市全域を排雪することは難しいのですが、今後も雪が多く積もった場合には、車が走りづらい場所や子どもやお年寄りが歩きづらい場所などの排雪を行い、車や歩行者が安全に通行できるようにしていきたいと思ひます。

※ 上記のほか「税金はどのようなことに使われているか」について質問



なおよき 高橋 直之 議員
上久保小6年

Q 市の建物を建てるお金は誰が出しているのですか？ もし足りなくなったら？

A 建物を建てるだけでなく、市の事業のほとんどに市民や国民の皆さんが納めた税金が使われています。市の予算は、入のお金がどれくらいかということを考えながら、その範囲内で使い道を決めますので、今までに足りなくなったということはありません。また、入のお金は、ほとんどが税金であることから、世の中の景気が良くなり税金の収入が上がれば増えることもあります。

※ 上記のほか「外灯の設置」「市役所からのお知らせ」について質問



れみ 長谷川 伶美 議員
上久保小6年

Q ミス・ビードルドームの周りに、滑らかな歩道をたくさん作ってはどうか？

A 歩道の段差への今後の取り組みとしては、歩道を歩く人や、周辺の家やお店などの利用状況を考え、段差が少なく歩行者が安全で安心して歩ける、その場所に合った歩道整備をしていきたいと考えています。また、古い歩道で舗装などに凸凹や段差ができている場所については、歩きづらく危険な所からできるだけ早急に直していきたいと考えています。

※ 上記のほか「ミス・ビードルドームのトイレの解放」について質問



はつお 船水 初音 議員
木崎野小5年

Q 三沢市の子ども医療費給付事業には、どうして保護者の所得制限があるのですか？

A もし所得制限をなくし、中学生までの全員の医療費を無料とした場合、子どものいる家庭にとっては、とても良いことではありますが、それにかかるお金は全部で約1億5,400万円となり、昨年度にかかったお金の約2倍となります。三沢市では、市全体のお金の中で少しでもこの事業を長く続け、保護者の皆様の経済的負担を軽くするという考えで所得制限を設けています。



ゆい 竹川 唯 議員
木崎野小5年

Q 三沢市は路上駐車がが多く、危ないと思います。路上駐車をなくすために、どのような取り組みを行っているのですか？

A 市役所・公会堂間の道路については、土日と休日に限り駐車禁止を解除し、周辺住宅地に路上駐車する車がないよう対策しています。また、アメリカ村周辺とスカイプラザから市役所までの通りには、幸町の市営駐車場を利用いただくための案内看板を設置しています。さらに、三沢警察署と連携し、適切に対応していただくようお願いをしていきたいと考えています。



きらら 高原 輝来々 議員
木崎野小5年

Q 観光客をたくさん呼ぶために、これからどんな取り組みをしていこうと考えていますか？

A まず市民の皆さんに、市内観光案内ツアーで三沢の自慢できる場所を知っていただき、三沢に来たお客さまを自信をもって案内できるようになっていただきたいと考えています。三沢市にこれから観光客をたくさん呼び込むためには、市民の皆さんの「おもてなし」が何よりも必要と考えており、そのための研修会などを開きながら、市民の皆さんと一緒に取り組んでいきたいと考えています。



とみやま こはる 富山 小陽 議員
岡三沢小5年

Q 車から身を守るためのガードレールが少なく錆びているものもあります。子どもたちの安全のために、もっとガードレールを作る予定はありますか？

A これまで、車や歩行者の通行に危険な場所から順番に整備しており、これからも道路の状況や交通量を調査して、特に小さい子どもや小中学生、お年寄りなどの安全を守るため必要などころに設けていきたいと考えています。また、錆びて、その役目を果たさず危険などころについては、交換していきたいと考えています。

※ 上記のほか「市長になるには」「緑を増やす予定」について質問



こうき 安藤 晃希 議員
三沢小5年

Q 姉妹都市友好親善使節団員に小学生以下が応募できない理由を教えてください。

A 姉妹都市友好親善使節団員には、自分の考えや意思をはっきりと英語で伝えられるコミュニケーションの力が求められます。このため、市では、小学生のうちから少しずつそのようなコミュニケーション能力を養い、中学生になり自分の意見がある程度の英語で述べることができるようになってから、ウェナッチへの派遣を行うこととしています。

※ 上記のほか「三沢市における地球温暖化対策」について質問



ふじの あやか 藤生 彩愛 議員
岡三沢小6年

Q 体育館や公会堂周辺の駐車場の数が少なすぎるのではないですか？

ハローワーク周辺の空き地をもっと有効に活用すれば、航空祭の時に避難場所である中央公園がバスで埋まることがないのではないのでしょうか？

A 市でも、この空き地を有効に利用できないか、土地所有者と話し合っており、この土地が活用できれば市役所前の道路に二列、三列となっている駐車状況が解消されるものと考えています。

※ 上記のほか「公園トイレの薄暗さ」「CATVが映りにくい世帯」について質問

子ども議会

1月9日 / 市議会議場

子どもたちに議会制度への理解を深め、社会的視野を広げてもらうと市が行うもので、前回は平成20年8月に市政施行50周年を記念した『小・中学校模擬議会』として開催。今回は、公募により子ども議員となった市内小学校の5・6年生児童9人が、実際の市議会議員同様、市政に対する一般質問を行った。



問

Question

子ども議員が市政を問う

市の現状や市政は、子どもたちの目にはどう映っているのか。市議会議場で開かれた『子ども議会』に、市内小学校に通う児童9人が参加。子ども議員となって、市議会議員さながらの、市政に対する一般質問を行った。

小比類巻雅彦議長の進行に従い、公共施設や医療、交通安全、観光、除雪など多分野にわたる子ども議員からの質問へ、種市市長や米田副市長ほか関係課長が答弁。疑問を感じた答弁に再度質問する子ども議員の言葉には、「三沢市をもっとよくしたい」という強い思いがこもっていた。中には「将来、もっと三沢市を盛り上げるために三沢市長になりたい。そのためになんか必要か教えていただきたいです」と質問した子ども議員も。種市市長は、さまざまな要点を挙げ、最後に「市民に親しまれ、信頼されること。三沢市のことを誰よりも愛し考え、発展に真剣に取り組む心構えを持つことが必要だ」と思いを述べ、「志の高い児童の存在に喜び、より一層、市政運営に尽力することを決意した。また、子ども議員の一人、藤生彩愛さんは

質問を終え、「(専門の職員から)詳しい政策や意見が聴けてよかったです。この経験は、将来の役に立つと思います」と感想を語った。

子の心親知らず

変化著しい社会を見て育った若者たちは、多角的な視点と柔軟な発想力を持っている。彼らは、固定観念にとらわれた大人が思いもしないアイデアを生むかもしれない。「負うた子に教えられて浅瀬を渡る」とは、古くから伝わることわざ。新成人や子ども議員をはじめ、若者は大人が思っているより広く、深く、社会や市政を見詰め、自身やこれから担う地域の将来を考えていて、その声に耳を傾ける必要がある。

また、歴史や文化、経験を若者に伝えることも大切な大人の役目。先人が伝えてきたように、若者がその子どもに伝えられるように。それは若者たちの望みでもある。今も未来も、三沢の人々には、まちを思う熱意を失わず、「このまちに住んでよかった」と感じながら笑顔で暮らしてほしい。そのためにできることは、大人にも若者にも、子どもにだってきつとある。

【特集 若者の想い 完】



郷土芸能の保存・伝承に輝く 若者たちの姿

民俗芸能公演会 1月12日/公会堂 小ホール

▲塩釜神楽保存会による演目「番楽太郎」

古くから存在する市内各地の集落に、長きにわたり伝承されてきた郷土芸能。その保存と伝承に取り組む保存会が公会堂に集まり、技を披露する民俗芸能公演会は、年に一度の貴重な機会となっています。さらに、今回は記念すべき40回目。主催者である三沢市民俗芸能保存会連絡協議会の沼田石会長は、開幕の前に、訪れた多くの来場者へ感謝しながら「ゆっくりとご覧いただき、応援していただければありがたい」とあいさつしました。また、大人とともに長年、民俗芸能の保存・伝承に努めてきた塩釜神楽保存会の坂上稚穂さん（第三中2年・活動歴7年）と中村美鈴さん（第三中1年・活動歴7年）、浜三沢駒踊り保存会の種市悠治くん（第二中2年・活動歴9年）へ感謝状を授与。その後、7つの団体が午前・午後をわたり、それぞれに伝わる13演目を披露しました。

伝統の衣装に身を包み、笛や太鼓、手平鉦、唄に合わせて見事な舞を見せる出演者たち。演目が終わるたびに客席からは大きな拍手が。中でも注目を集めたのは、熟練者に混じって舞い奏する若者たちの姿。いずれも後継者不足に悩む郷土芸能にあって、伝統の技を受け継ぐ中高生の姿は一層輝いていました。さらに、40回記念として特別に、前もって募集した希望者を、午前と午後、それぞれの権現舞の中で厄祓い。市内に伝わる貴重な郷土芸能と、その保存・伝承に理解を深める1日となりました。



- 1 権現舞（浜三沢神楽保存会）
- 2 40回目を記念して厄祓い
- 3 鶏舞（岡三沢神楽保存会）
- 4 助六（三沢民謡保存会）
- 5 鹿子踊り（岡三沢鹿子踊り保存会）
- 6 駒乗りの舞（浜三沢駒踊り保存会）
- 7 豊年踊り（豊年踊り保存会）



▲子どもから高齢者まで、小正月の再現に参加した大津町内会の人々

餅つき・小正月を再現！ 深まる町内の世代間交流

1月10日/大津社会福祉センター

大津町内会では長年にわたり、盆踊り大会など、子どもから高齢者まで参加できる交流事業を実施していましたが、東日本大震災などの影響もあり5年程前から中断。町内の誰もが参加できる催しは途絶えてしまっていました。そこで、2年前、同地区の子ども会と老人クラブ（わらび会）が交流できる催しの検討を始め、昔ながらの餅つきを提案。同地区おらほの寺子屋からも「小正月を再現しては」との声があり、この企画が実現したとのこと。

この日、大津町内に住む小中学生20人を含めた約70人が大津社会福祉センターに集まり、力を合わせて約30キロのもち米をうすときね、機械を使って餅つき。当時を知る大人たちが記憶をたどりながら子どもたちに手取り足取り教え、赤・青・白に色付けしたもち花をミズキの枝へくくり付けました。また、色とりどりの紙で鶴や魚を折って飾り付け。昭和30年代までは多くの家庭で行われていたという、五穀豊穰願う小正月の『ミズキ団子』を再現しました。その後、あんこやきな粉、雑煮でつくった餅を食べた参加者は、そのおいしさに笑顔を見せ、何度もおかわり。初めて見る小正月の飾りに興味津々な子どもたちへ、年配の参加者はうれしそうに当時の様子を教えていました。

大津町内会が、町内をあげて餅つき会を行ったのは今回が初めて。同町内会の高橋高男会長は、子どもから高齢者まで多くの住人が参加し楽しむ姿を見て「（今回の催しを）やってよかった。これからも続けていきたい」と話していました。



▼ミズキの枝にもち花や飾りをくくりつける参加者たち

全国都道府県対抗中学バレーボール大会 青森県代表に三沢市から4人が選抜

12月22日

将来のオリンピック選手発掘と中学バレーボールのレベルアップを図り開催される同大会には、各都道府県選りすぐりの選手が出場。グループ戦・決勝トーナメント戦で優勝が争われます。青森県では、当初招集した20人の選手を2日間にわたる合宿練習で、最終的に12人の代表選手を選考。三沢市からは4人の女子選手が選ばれました。

この日、代表に選ばれた第一中学校3年・加藤優希さん、北向珠夕さん、荒木優那さん、第二中学校3年・富田晏里さんが市役所を訪問。12月に大阪市で開催された同大会へ、青森県女子代表チームの一員として出場することを種市市長へ報告しました。意気込みとともに報告を受けた種市市長は、選抜されたことを祝福。大会での活躍を願い、激励の言葉を贈りました。



種市市長から激励される代表選手たち

地域社会全体で中小企業を支えるため、 中小企業振興条例検討委員会を設立

12月22日

中小企業とは、建設業などで従業員300人以下か資本金3億円以下、サービス業では従業員100人以下か資本金5千万円以下の事業所。三沢市内では全事業所の99%を占め、地域経済・社会の基盤となっています。中小企業振興条例は、市、企業、団体、市民が、中小企業の重要性を共有し、その振興のために連携・協働して支援する姿勢を明文化するもの。県内では青森県と青森市が既に制定しており、その自治体の現状に則した内容が盛り込まれています。

初回であるこの日は、公募、学識経験者、企業、経済団体、市職員からなる16人の委員へ委嘱状が交付され、委員の互選により前田博氏が委員長へ、昆信嗣氏が副委員長へ就任。事務局から市内中小企業の現状や条例制定の必要性等の説明があり、今後の進め方などについて意見を交わしました。同委員会では、今回を含め4回にわたって議論を重ね、市民・企業から広く意見を求めながら条例案を作成する予定です。



三沢商業高校が全日本通信珠算競技大会優勝 とマーチングバンド全国大会銀賞入賞を報告

12月22日

県立三沢商業高等学校の山口章校長と珠算部および吹奏楽部の顧問、部員が市役所を訪問。それぞれの活動における全国大会での入賞を種市市長へ報告しました。

同校珠算部の酒田佳旺さん(1年)、蓬畑実紗さん(1年)、榊咲花さん(2年)は、10月19日に全国各地で一斉に開催された全日本通信珠算競技大会へ出場。青森県会場の星野リゾート青森屋で、日本最大・最難関と言われる珠算大会の高校生部門統一問題に挑み、団体優勝を果たしました。日頃から日本一を獲るために練習し続けてきたという同部。特にこの3人は、学校の活動以外にも珠算塾に通い、練習を積み重ね、乗り越えてきたとのこと。本大会での団体優勝は県内で2校目。長年上位に入賞してきた同校珠算部の悲願でもあり、初めての快挙となります。また、個人でも酒田さんが6位、蓬畑さんが9位、榊さんが13位と、いずれも上位に入賞。三沢商業高校珠算部のレベルの高さを全国に知らしめました。

一方、同校吹奏楽部は『津軽の夏-NEBUTA-』をテーマに、約60人の部員全員で、文化部とは思えない厳しい練習を重ね、マーチングバンド県・東北大会では金賞を受賞。12月14日にさいたまスーパーアリーナで開催された第42回マーチングバンド全国大会へ東北地区代表の1校として出場し、強豪校が集まる大舞台で見事な演奏・演技を披露。高等学校・マーチング部門(中編成)で見事、銀賞に入賞しました。

両部から大会の報告とともに練習の様子などを聞いた種市市長は、その活躍を絶賛。「みなさんの誇りは私の誇りにもなります」と話し、部員と指導者の努力を労いながら、喜びと感謝の思いを伝えました。



三沢みちのく会が『愛の輪基金』へ寄付

12月25日

三沢みちのく会は、みちのく銀行三沢支店と岡三沢支店の顧客など、約120人で組織する親睦会。平成4年に市社会福祉協議会の同基金への寄付を始め、平成6年からは(東日本大震災の起こった平成23年を除き)毎年継続。今年も、同会の佐々木清会長(左)が三沢市社会福祉協議会を訪れ「有効に使っていただきたい。地域の方々の心の支えになってくれればと思います」と、黒田会長へ10万円の寄付目録を手渡しました。



三沢市空道協会・齊藤翔平君が 世界ジュニア選手権大会で初優勝

12月22日

三沢市空道協会の齊藤翔平君(第五中2年)と五十嵐祐司会長が、第1回世界ジュニア選手権大会のU16個人48キログ級で優勝したことを報告するため、市長室を訪れました。

昨年11月に全国大会初優勝を果たした齊藤君は、今年5月の全日本空道ジュニア選抜選手権大会U16男子48キログ未満の部でも優勝。これらの戦績によって、70カ国から選手が集まり11月14日から3日間にわたって国立代々木競技場で開催された第1回世界空道ジュニア選手権大会へ、U16個人男子48キログ級日本代表選手として出場しました。

初めての世界大会、初めて対戦する外国人選手に戸惑いながらも、齊藤君は1回戦のモンゴル、準決勝のUAE代表選手を次々と撃破。決勝戦では、ウクライナ代表選手の力強く激しい攻めに苦戦したものの勝利を収め、世界大会で初優勝。さらには最優秀選手賞も獲得する快挙を成し遂げました。

種市市長は報告を受けると齊藤君を祝福し、日本一と世界一、それぞれの栄誉を讃えて三沢市特別賞を授与。喜びの表情を見せた齊藤君は「練習に励み、また次の県大会から頑張りたいです」と、今後の目標を語っていました。



種市市長へ世界選手権大会優勝を報告する齊藤君(左)

チャリティー第二保育園園児が 青森県青少年赤十字『愛の資金』へ寄付

12月22日

チャリティー第二保育園では、全園児が1円玉やプルタブ、使用済み切手などを家庭から持ち寄り、寄付する活動を継続。毎年、青森県青少年赤十字『愛の資金』へ寄付し続けています。この日、同園の年長園児14人が市役所を訪問。4月から貯めてきた12,701円などを「困っている人たちのために大切にしてください」と、窓口である市生活安全課へ届けました。



三沢基地OB会と三沢つばさ会が 『愛の輪基金』へ寄付

12月19日

航空自衛隊の退職者がつくる団体、三沢基地OB会と三沢つばさ会が、年末のチャリティービンゴ大会で集めた6万3千円を市社会福祉協議会『愛の輪基金』へ寄付。三沢基地OB会の森三郎会長(中央)ら4人と三沢つばさ会の倉持晶郎会長(左)ら4人が総合社会福祉センター内の同協議会を訪れ、「地域社会に役立ててほしい」と、黒田会長へ目録を手渡しました。



三沢空港初の空弁 『MISAWA メンチカツバーガー弁当』発売

12月19日

三沢市だけでなく、青森県南・岩手県北地域に住む人々の「空の玄関」として活用されている三沢空港。市政調整課に事務局を置く三沢空港振興会は、同施設のさらなる利用率向上を目指して、地域の特色を生かし空港で販売する弁当『空弁』の開発を企画。昨年9月の審査会で最も高い評価を得た市内パン店『カフェマティエール イケザキ』さんと準備を進めてきました。同店の空弁『MISAWA メンチカツバーガー弁当』は、メンチカツに三沢産ブランドの豚肉『やまざきポーク』を使い、パンズは冷めてもおいしさを保つよう生地を配合。また、常温でも保てるよう改良したとのこと。さらに販売開始に向けて2種類のバーガーに、彩り野菜のチーズタルト、青森りんごのマドレーヌ、地場産長いもジャーマンポテトの副菜3種を添えた『ファーストクラスサイズ』と、バーガー1個に副菜1種を添えた軽食用の『エコノミークラスサイズ』の2セットを用意。検討を重ねたパッケージやポスターなどPRグッズも完成し、三沢空港2階の売店『スカイマート ビードル』で、同空港初の空弁の販売が始まりました。



「カフェマティエールイケザキ」の池崎孝太オーナー(上・左)と、三沢空港で販売が開始された『MISAWA メンチカツバーガー弁当』(下)

平成 27 年度 市・県民税の申告を受付します

申告の受付日時と会場

- 受付日時** 2月13日(金)～3月16日(月) 8:30～16:00(土・日を除く)
受付会場 総合社会福祉センター2階 多目的ホール(三沢市幸町3-11-5 三沢郵便局裏)
 ▶申告期間中は会場が混雑しますので、書類は必ず整理・集計してから持参してください。
 ▶例年、後半は混み合いますので、お早めに済ませるようお願いします。



市・県民税の申告って何ですか？

所得税のかからない人が、市へ行く申告です。収入が無い方でも申告が必要な場合がありますので、ご注意ください。

申告が必要な方

- 平成27年1月1日現在、三沢市に住居登録があり、次に該当する方は申告が必要です。
- ▶営業・農業・不動産業を営んでいる方
 - ▶給与収入のある方で、退職等により年末調整をしていない方や2カ所以上から給与収入がある方
 - ▶無収入で、誰の扶養にもなっていない方
 - ▶非課税所得(障がい年金・遺族年金・雇用保険など)で生活している方
 - ▶市外の方に扶養されている方(夫が単身赴任・学生など)



申告が不要な方

- ▷税務署に確定申告する方
- ▷所得が給与のみで、「給与支払報告書」が勤務先から市に提出される方
※医療費控除など、各種控除を受ける場合は申告が必要です。
- ▷公的年金収入のみで、65歳未満は98万円以下、65歳以上は148万円以下の方
※市・県民税が課税されません。

会場で受付できないもの

事業収入が1,000万円超の申告、青色申告、相続税・贈与税などの申告は、十和田税務署での受付となります。

申告に必要なもの

- ①印鑑(朱肉の必要なもの)
- ②申告書(税務署から郵送された方のみ持参)
- ③税額還付となる場合がありますので、本人名義の口座番号が分かるもの
- ④収入金額や所得控除額を確認できるもの

給与所得
源泉徴収票

年金所得
公的年金の源泉徴収票

シルバー人材センター配分金
配分金支払証明書

営業・農業・不動産所得などの収支内訳書
仕入れ、売り上げなどの帳簿類や経費の領収書など、整理・集計を行い持参してください。
※記帳整理されていない場合は記載相談のみとし、申告は記帳整理後にお願いすることがあります。

⑤所得控除に必要な書類

- 生命保険料………支払金額などの証明書
- 地震保険料………支払金額などの証明書
- 寄附金控除………寄附金額、月日が分かる証明書
- 社会保険料控除…国民健康保険税、国民年金保険料、介護保険料などの支払金額が分かるもの
- 障害者控除………身体障がい者手帳・障がい者控除対象者認定書(要介護認定者は、福祉事務所長が交付する認定書が必要です。)
- 医療費控除………医療機関の領収書、保険金などで補てんされる金額が分かるもの

病院ごと、人ごとに集計して医療費の明細書に記入し、持参ください。明細書の記入が無い場合は、整理してからの申告となります。また、給与と医療費控除の申告をする方は、確定申告書作成コーナーをご活用ください。



申告をしなかった場合は…

- ▶国民健康保険税の軽減の適用や、国民年金保険料の免除申請が受けられない場合があります。
- ▶介護保険料の算定、保育所の保育料算定、市・県営住宅入居、幼稚園・私立学校授業料の軽減申請、児童手当・児童扶養手当の受給、金融機関からの借り入れ等に必要所得・課税証明書の交付が受けられませんので、ご注意ください。

確定申告書は自分で書いて提出しましょう

確定申告は、自らが計算して申告を行い、自ら納付する申告納税制度です。申告書に記載し、税務署へ直接提出(郵送可)するほか、自宅などインターネットを利用して申告や納付ができるe-Tax(国税電子申告・納税システム)もありますので、ぜひご利用ください。

確定申告書作成コーナーを開設します

申告内容を自分で入力し、申告書を印刷できるパソコンを3台設置しますのでご活用ください。また、e-Tax(国税電子申告・納税システム)を利用したオンライン申告もできます。

利用時間 9:00～16:00

前年度の申告で三沢市の会場をご利用いただいた方のうち、今年度も申告が必要と思われる方には、受付はがきを1月下旬に郵送しています。はがきが郵送されなかった方でも、申告が必要と思われる方は申告においでください。なお、市県民税申告書は市ホームページからダウンロードできます。(くらしの情報>税金>税務証明>Q5市・県民税申告書様式)

お問い合わせ先 三沢市申告受付会場 ☎51-1081

十和田税務署からのお知らせ

平成26年分の所得税および復興特別所得税の確定申告・納付期限は3月16日(月)です

申告書作成会場を開設しています。
開設期間 2月9日(月)～3月16日(月) 9:00～16:00
開設場所 十和田奥入瀬合同庁舎 1階 共用会議室
 ※15時以降は混雑するため、早目の時間帯にお越しください。

記帳・帳簿等の保存が必要です

個人の白色申告者で事業や不動産貸付等を行う全ての方(所得税および復興特別所得税の申告の必要ない方を含む)は、平成26年1月から記帳と帳簿書類の保存が必要となりました。記帳・帳簿等の保存制度や記帳に関する詳細については、国税庁ホームページをご覧ください。

★問い合わせ先 十和田税務署 ☎23-3151

e-Taxを始めよう！

e-Taxを初めて利用する方に

- STEP 1** 市民課窓口で住基カード(手数料500円)と電子証明書(手数料500円)を取得
- STEP 2** ICカードリーダーライターを用意(別途費用がかかります)
- STEP 3** 開始届出書を提出して利用者識別番号を取得(e-Taxホームページからオンラインで提出できます)
- STEP 4** 電子証明書などの初期登録

e-Taxを利用すると…

- ▶添付書類の提出書類を省略できます
源泉徴収票や医療費の領収証などの添付が不要になります。
※5年間は保管する必要があります。
- ▶還付金がスピーディー
e-Taxで申告された還付申告は早期処理しています。還付までの期間が3週間程度に短縮されます。



※詳しくはe-Taxホームページ(www.e-tax.nta.go.jp)をご覧ください。
 ★問い合わせ先 十和田税務署 個人課税第一部門 ☎23-3151

平成 27 年度の児童館への入館申請を受け付けます

家庭福祉課 (☎ 51-8772)

日 時 2月16日(月)～20日(金)
10:00～18:00(※16日は8:30～)
場 所 各児童館(児童センター)
対 象 保護者が就労等により昼間家庭にいない、おおむね小学1年生から3年生までの児童
※家庭状況により、養育支援が必要な場合や施設が定員に満たない場合は、4年生以上の児童や他学区の児童でも入館できることがありますので、ご相談ください。

利用料 月額 3,000 円

募集人数

施設	学区	募集人数	電話番号	入館できる学年
古間木児童センター	古間木小	100人	53-5056	6年生まで
上久保児童センター	上久保小	100人	53-4771	6年生まで
松原児童センター	木崎野小	80人	53-9611	6年生まで
木崎野児童クラブ	木崎野小	60人	51-1220	3年生まで
おおぞら児童センター	岡三沢小	100人	53-8285	3年生まで
岡三沢児童館	岡三沢小	70人	52-3187	3年生まで
三沢児童館	三沢小	130人	54-2230	3年生まで
しおさい児童館	三川目小	60人	54-4712	6年生まで
織笠児童館	おおぞら小	60人	59-2457	6年生まで

※申請書は各児童館等で配布しています。詳しくは、各児童館(児童センター)へお問い合わせください。



広告

支給認定および施設利用の追加(二次)申請受付を開始します

家庭福祉課 (☎ 51-8772)

特定教育・保育施設の利用を希望する皆さまへ

4月から認定こども園および保育所の利用を希望している方で、まだ支給認定がお済みでない方のために、二次申請を受け付けます。

受付期間 2月2日(月)～20日(金)

受付場所 家庭福祉課
(総合社会福祉センター内)



※子ども・子育て支援新制度に関しては、広報みさわ平成26年12月号に掲載しています。
問い合わせ先 家庭福祉課 児童係 (☎ 51-8772)

資格取得のため訓練を受けるひとり親家庭の父母を支援します

家庭福祉課 (☎ 51-8772)

高等技能訓練促進費をご利用ください

就職や転職に有利な資格を取得するために養成機関で訓練を受ける母子家庭等のお母さんやお父さん方へ、訓練期間中の2年間を上限とし、訓練促進費を支給して生活の安定を支援します。ぜひ、ご利用ください。

対象者 市内在住で①～④の全てに該当するひとり親家庭の母または父

- ①児童扶養手当を受給できる所得水準の方
- ②平成26年4月1日以降に養成機関へ入学し、2年以上の訓練をして対象資格の取得が見込まれる方
- ③仕事または育児と、養成機関での訓練の両立が困難であると認められる方
- ④過去にこの高等技能訓練促進費を利用したことがない方

対象資格 看護師、准看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士 など

支給額 市町村民税非課税世帯 月額 10万円
市町村民税課税世帯 月額 7万5000円
※訓練修了後には、入学支援修了一時金5万円(課税世帯は2万5000円)を支給します。

手続きについては、養成機関合格後にご相談ください。詳細は家庭福祉課(☎ 51-8772)へお問い合わせください。

総合体育館の耐震診断結果についてお知らせします

市民スポーツ課 (内線 373)

今年度、総合体育館の耐震診断調査を実施した結果、1階の大体育場については十分な耐震性が確保されていますが、2階部分などに耐震性能が基準を下回る箇所のあることが判明しました。

市では今回の診断結果を踏まえ、利用者の利便性も考慮し、安全体制の強化と避難経路等の周知を図りながら、今後も当分の間これまで通り利用を継続することとします。

なお、利用の際は、あらかじめ避難経路や避難口などを確認し、地震発生時には管理員・責任者等の指示に従い速やかに避難してください。

問い合わせ先 市民スポーツ課 (内線 373)



この原稿をしたためている今は積雪が少なく、ある時、青森市から来た知人が積雪量の少なさに「いやあ、三沢はハワイだな!」と言った言葉を思い起こしています。同じ青森県でも、この時期は積雪量が全く違い、この地域の良さを改めて実感しています。

先月は「子ども議会」と「新成人との懇談会」があり、若い世代と交流することができました。「子ども議会」では、市内の小学5・6年生9人の議員の皆さんからの一般質問に答弁させていただきました。質問をする姿も堂々とし、大人の視点では感じることで、このような若い世代の故郷への熱意を聞くことができました。心にはさわやかな風を感じ、寒さを忘れてしまうほどでありまして、気持ちもハワイになりますね。

三沢市長 種市一正

寒さを忘れて



市長室から

鶏などを飼養している方は定期報告書をご提出ください

環境衛生課 (内線 279)

家畜伝染病予防法により、鶏などの鳥(100羽未満)を飼養している方には、毎年2月1日現在の飼養羽数等を県知事に定期報告することが義務付けられています。

万が一、高病原性鳥インフルエンザなどが発生すると、近隣の養鶏場の卵や鶏肉の出荷が制限されるなど、養鶏産業に大きな被害をもたらします。防鳥ネットの設置や飼育場所の定期的な清掃・消毒など、適正な飼養管理で疾病の発生防止に努めるとともに、以下のとおり定期報告書の提出をお願いします。

対象 鶏(比内地鶏、鳥骨鶏、シャモ、チャボ、声良、金八などを含む)、あひる、うずら、きじ、ほろほろ鳥、七面鳥、ダチョウの所有者

提出期限 3月31日(火)

提出先 上北地域県民局
十和田家畜保健衛生所
(持参、郵送またはFAX)



※報告様式は十和田家畜保健衛生所(ホームページ含む)または環境衛生課に設置してあります。

問い合わせ先

十和田家畜保健衛生所 (☎ 23-6235) FAX 23-3044
〒034-0093 十和田市西十二番町 19-23
または環境衛生課 (内線 279)

上十三・十和田湖広域定住自立圏内で開催されるイベントなどの情報をお知らせします。



ぐるっとNAVI

上十三・十和田湖広域定住自立圏情報



野辺地町

真冬のドリンクラリー

主催者が指定した店舗3軒をまわり、スタンプをゲット！最後は大抽選会！大型テレビや掃除機、お肉詰め合わせなど、豪華景品が当たるかも!?

日時 2月13日(金)
受付開始 18:30～
抽選時間 ～21:30
場所 野辺地町内飲食店



★問い合わせ先
野辺地町商工会 (☎ 0175-64-2164)

第9回 のへじ停車場ランタン祭り

手作りの雪のランタンを作ってみませんか？冬の夜に幻想的な灯りを楽しむことができます。また、餅つき体験や雪そり、薪ストーブのあったかテントなどを実施します！

期間 2月7日(土) 13:00～20:30
(ランタン点灯は17:00～)
場所 観光物産PRセンターおよびその周辺
(野辺地駅周辺)



★問い合わせ先
のへじ停車場まつり実行委員会 (☎ 0175-64-3316)



十和田市 十和田湖冬物語 2015

2月6日から約1カ月間、北東北最大級の雪祭りを開催！毎夜打ち上げられる冬花火や、青森・秋田の郷土料理を味わえる『ゆきあかり横丁』などを楽しむことができます。

期間 2月6日(金)～3月1日(日)
場所 十和田湖畔休屋特設イベント会場



★問い合わせ先
十和田湖冬物語実行委員会 (☎ 0176-75-2425)



六ヶ所村 六ヶ所村異文化交流フェア

外国人との触れ合いをとおして、異文化に親しんでみませんか？村内在住の外国人たちが、ブースやステージイベントで各国の文化を紹介します。

日時 2月22日(日)
13:00～
場所 文化交流プラザ
スワニー(六ヶ所村)



★問い合わせ先
六ヶ所村国際教育研修センター (☎ 0175-73-8575)



七戸町 しちのへホワイトバトル 2015

雪国ならではの本格派雪合戦「ホワイトバトル」が今年も開催されます。入賞チームには賞金が贈られますので、奮ってご参加ください！

日時 2月1日(日)
場所 七戸町屋内
スポーツセンター



★問い合わせ先
ホワイトバトル実行委員会
[七戸町役場商工観光課内] (☎ 0176-62-2137)

平成 27 年度 三沢市臨時的任用職員等試験情報

総務課 (内線 207)

平成 27 年度の三沢市臨時的任用職員等を次のとおり募集します。

募集職種

期限付 臨時職員	病院以外	保健師、看護師、准看護師、管理栄養士、経理業務員
	病院勤務	助産師および看護師、准看護師、臨床検査技師、診療放射線技師、薬剤師、管理栄養士、歯科衛生士
非常勤職員	病院以外	就労支援員、障がい者相談員、子育て支援員、道路整備員、作業員(自然保護監視)、作業員(学校以外勤務)、受付員、補導員、社会体育専門指導員、作業員(火葬場)、作業員(学校勤務)、利用者支援員、医療介護連携推進員、運転業務員
	病院勤務	医師事務作業補助者、看護補助
パート職員	病院以外	保健師、看護師、准看護師、調理師、介護補助、特別支援教育支援員、学習支援員、事務補助、発掘作業員
	病院勤務	看護師、准看護師、看護補助、事務補助
非常勤職員 (障がい者)	病院以外	受付員、作業員(対象は、身体障がい者手帳等の交付を受けている方で、自力による通勤ができ、介助者なしに職務の遂行ができる方)
	病院勤務	
非常勤嘱託員	病院以外	介護給付適正化事務専門員、相談支援員

- 試験日** 2月21日(土)または2月22日(日)で三沢市の指定する日
- 試験場所** 市役所または市立三沢病院で三沢市の指定する場所
- 選考方法** 面接試験(障がい者の方は、障がいの種類によって実技試験も行います)
- 申込期日** 2月13日(金)の17時まで(土・日・祝日を除く)※郵送申し込みの場合は2月13日(金)必着
- 書類の請求** 募集要項・受験申込書等は、【病院勤務】または【病院以外勤務】により、それぞれ以下の方法・場所で取得できます。
- ①市ホームページからダウンロード
 - ②下記の「申し込み先」窓口(郵送での請求も可能です)
 - ③ハローワーク三沢窓口
- ※郵送請求する際は、必ずご自分の宛先を記入し、120円分の切手を貼付した角2号の封筒を下記の「申し込み先」宛てに送付してください。この場合、希望する職種と連絡先を必ず明記してください。
- 任用方法** 合格者は、平成27年4月1日または4月2日からの任用となります。任用されない方は、平成27年度中、三沢市臨時的任用職員待機者名簿に登録され、欠員が生じた場合など、必要に応じて随時任用する場合があります。
- 注意事項**
- ①三沢市の関係規程に基づき任用します。
 - ②任用後の副業や兼職はできません。
 - ③不動産収入や農業収入など、既に恒常的な年間収入のある方は受験をご遠慮ください。
 - ④平成26年度までに臨時的任用職員等(期限付臨時職員、非常勤職員、パート職員、非常勤嘱託員)であった方も、該当する職種であれば受験できます。
 - ⑤申し込みはいずれかひとつの職種に限ります。
 - ⑥各職種とも市内に居住されている方または通勤可能な方に限ります。
 - ⑦申し込みいただいた受験申込書は返却しませんのでご了承ください。



書類請求・申し込み・問い合わせ先

【病院以外勤務】に関しては…三沢市役所 総務課人事管理係 (☎ 53-5111 内線 207・208)
〒033-8666 三沢市桜町 1-1-38

【病院勤務】に関しては…市立三沢病院 管理課庶務会計係 (☎ 53-2161 内線 2121)
〒033-0022 三沢市大字三沢字堀口 164-65

◆毎月1週間放送される「施設案内」

施設案内 消防 福祉

「消防」「福祉」関連番組の放送予定

みさわタウンガイド
いってきます!

2/9(月)
夜7:10~

2/16(月)
夜7:10~

2/23(月)
夜7:10~

特集 **水道施設**

特集 **心肺蘇生法**

特集 **こころの健康**

※放送は「マックニュースライン」の後(初回放送は月曜日・夜7時10分~)です。再放送については、電子番組表(EPG)でご確認ください。

2015年

2月

番組表

2月6日

3月5日

※その日放送される「マックニュースライン」市内の出来事はデータ放送で確認できます。

※予告なく番組が変更されることがあります。

※★: 初回放送

※N: マックニュースライン

※天: 天気予報

9(月)	10(火)	11(水)	12(木)	13(金)	14(土)	15(日)
6.00 手話/サイエンス 7.00 週刊/サイエンス 8.00 週刊/情報 9.00 手話/サイエンス 10.00 民俗芸能② 11.00 高校バスケット 12.00 週刊/サイエンス 1.00 手話/求人 2.00 トキメキ応援隊 2.30 図書館わくわく 3.00 高校生パティシエ 4.00 ショップチャンネル 5.00 週刊/サイエンス 6.00 スナップ/ローカル 7.00 マックニュースライン 7.30 情報宅配便 8.00 民俗芸能① 9.00 N/情報 10.00 釣りビジョン 11.00 N/求人	6.00 N/サイエンス 7.00 N/サイエンス 8.00 N/情報 9.00 N/サイエンス 10.00 民俗芸能④ 11.00 トキメキ応援隊 12.00 図書館わくわく 1.00 N/サイエンス 2.00 N/求人 3.00 民俗芸能③ 4.00 高校生パティシエ 5.00 ショップチャンネル 6.00 N/サイエンス 7.00 スナップ/ローカル 7.30 マックニュースライン 8.00 情報宅配便 8.00 釣りビジョン 9.00 N/情報 10.00 DANCE@LIVE 11.00 N/求人	6.00 N/サイエンス 7.00 N/サイエンス 8.00 N/情報 9.00 N/サイエンス 10.00 サイエンスSP 11.00 こどもかぎ 12.00 N/サイエンス 1.00 N/求人 2.00 高校バスケット 3.00 アニーとマルル 4.00 ショップチャンネル 5.00 N/サイエンス 6.00 スナップ/ローカル 7.00 マックニュースライン 7.30 情報宅配便 8.00 トキメキ応援隊 8.30 図書館わくわく 9.00 N/情報 10.00 釣りビジョン 11.00 N/求人	6.00 N/サイエンス 7.00 N/サイエンス 8.00 N/情報 9.00 N/サイエンス 10.00 三沢スナップ 10.30 つめこみマックス 11.00 サイエンスSP 12.00 N/サイエンス 1.00 N/求人 2.00 つめこみ/スナップ 3.00 トキメキ応援隊 4.00 ショップチャンネル 5.00 N/サイエンス 6.00 N/求人 7.00 マックニュースライン 7.30 情報宅配便 8.00 つめこみ/スナップ 9.00 N/情報 10.00 つめこみ/スナップ 11.00 N/求人	6.00 N/サイエンス 7.00 N/サイエンス 8.00 N/情報 9.00 N/サイエンス 10.00 三沢スナップ 10.30 つめこみマックス 11.00 シニアの自悠時間 12.00 N/サイエンス 1.00 N/求人 2.00 つめこみ/スナップ 3.00 高校バスケット 4.00 ショップチャンネル 5.00 N/サイエンス 6.00 つめこみ/ローカル 7.00 マックニュースライン 7.30 情報宅配便 8.00 つめこみ/スナップ 9.00 N/情報 10.00 つめこみ/スナップ 11.00 N/求人	6.00 N/サイエンス 7.00 N/サイエンス 8.00 N/情報 9.00 N/サイエンス 10.00 三沢スナップ 10.30 つめこみマックス 11.00 アイガモだより 12.00 N/サイエンス 1.00 N/求人 2.00 つめこみ/スナップ 3.00 トキメキ応援隊 4.00 ショップチャンネル 5.00 N/サイエンス 6.00 つめこみ/ローカル 7.00 マックニュースライン 7.30 情報宅配便 8.00 つめこみ/スナップ 9.00 N/情報 10.00 つめこみ/スナップ 11.00 N/求人	6.00 手話/サイエンス 7.00 週刊/サイエンス 8.00 週刊/情報 9.00 手話/サイエンス 10.00 あいらっせんりゅう 11.00 民俗芸能③ 12.00 週刊/サイエンス 1.00 手話/求人 2.00 トキメキ応援隊 3.00 富山やわやわ散歩 4.00 ショップチャンネル 5.00 週刊/サイエンス 6.00 スナップ/ローカル 7.00 マックニュースライン 7.30 情報宅配便 8.00 あいらっせんりゅう 9.00 図書館わくわく 10.00 N/情報 11.00 釣りビジョン 12.00 N/求人
16(月)	17(火)	18(水)	19(木)	20(金)	21(土)	22(日)
6.00 手話/サイエンス 7.00 週刊/サイエンス 8.00 週刊/情報 9.00 手話/サイエンス 10.00 あいらっせんりゅう 11.00 民俗芸能③ 12.00 週刊/サイエンス 1.00 手話/求人 2.00 トキメキ応援隊 3.00 富山やわやわ散歩 4.00 ショップチャンネル 5.00 週刊/サイエンス 6.00 スナップ/ローカル 7.00 マックニュースライン 7.30 情報宅配便 8.00 あいらっせんりゅう 9.00 図書館わくわく 10.00 N/情報 11.00 釣りビジョン 12.00 N/求人	6.00 N/サイエンス 7.00 N/サイエンス 8.00 N/情報 9.00 N/サイエンス 10.00 発掘三沢遺産 11.00 トキメキ応援隊 12.00 N/サイエンス 1.00 N/求人 2.00 あいらっせんりゅう 3.00 図書館わくわく 4.00 民俗芸能④ 5.00 ショップチャンネル 6.00 N/サイエンス 7.00 スナップ/ローカル 7.30 マックニュースライン 8.00 情報宅配便 8.00 釣りビジョン 9.00 N/情報 10.00 DANCE@LIVE 11.00 N/求人	6.00 N/サイエンス 7.00 N/サイエンス 8.00 N/情報 9.00 N/サイエンス 10.00 民俗芸能① 11.00 民俗芸能② 12.00 N/サイエンス 1.00 N/求人 2.00 民俗芸能③ 3.00 民俗芸能④ 4.00 ショップチャンネル 5.00 N/サイエンス 6.00 三沢スナップ 7.00 ローカルTVアワー 7.30 マックニュースライン 8.00 情報宅配便 8.00 あいらっせんりゅう 9.00 N/情報 10.00 釣りビジョン 11.00 N/求人	6.00 N/サイエンス 7.00 N/サイエンス 8.00 N/情報 9.00 N/サイエンス 10.00 三沢スナップ 10.30 つめこみマックス 11.00 せんにゅう/図書館 12.00 N/サイエンス 1.00 N/求人 2.00 つめこみ/スナップ 3.00 トキメキ応援隊 4.00 ショップチャンネル 5.00 N/サイエンス 6.00 つめこみ/ローカル 7.00 マックニュースライン 7.30 情報宅配便 8.00 つめこみ/スナップ 9.00 N/情報 10.00 つめこみ/スナップ 11.00 N/求人	6.00 N/サイエンス 7.00 N/サイエンス 8.00 N/情報 9.00 N/サイエンス 10.00 三沢スナップ 10.30 つめこみマックス 11.00 高校生パティシエ 12.00 N/サイエンス 1.00 N/求人 2.00 N/求人 3.00 あいらっせんりゅう 4.00 ショップチャンネル 5.00 N/サイエンス 6.00 つめこみ/ローカル 7.00 マックニュースライン 7.30 情報宅配便 8.00 釣りビジョン 9.00 N/情報 10.00 トキメキ応援隊 11.00 手話/求人	6.00 N/サイエンス 7.00 N/サイエンス 8.00 N/情報 9.00 N/サイエンス 10.00 三沢スナップ 10.30 つめこみマックス 11.00 パフォーマンスライブ 12.00 N/サイエンス 1.00 N/求人 2.00 トキメキ応援隊 3.00 あいらっせんりゅう 4.00 ショップチャンネル 5.00 N/サイエンス 6.00 ローカルTVアワー 7.00 週刊マック 7.30 情報宅配便 8.00 釣りビジョン 9.00 週刊/情報 10.00 パフォーマンスライブ 11.00 手話/求人	6.00 手話/サイエンス 7.00 週刊/サイエンス 8.00 週刊/情報 9.00 手話/サイエンス 10.00 トキメキ応援隊 11.00 科学医療70年代 12.00 週刊マック 1.00 手話/求人 2.00 三沢スナップ 3.00 せんにゅう/図書館 4.00 ショップチャンネル 5.00 週刊/サイエンス 6.00 ローカルTVアワー 7.00 週刊マック 7.30 情報宅配便 8.00 トキメキ応援隊 9.00 週刊/情報 10.00 釣りビジョン 11.00 手話/求人
23(月)	24(火)	25(水)	26(木)	27(金)	28(土)	3/1(日)
6.00 手話/サイエンス 7.00 週刊/サイエンス 8.00 週刊/情報 9.00 手話/サイエンス 10.00 トキメキ応援隊 11.00 図書館わくわく 12.00 あいらっせんりゅう 1.00 週刊/サイエンス 2.00 手話/求人 3.00 発掘三沢遺産 4.00 横浜ミストリー 5.00 ショップチャンネル 6.00 週刊/サイエンス 7.00 スナップ/ローカル 7.30 マックニュースライン 8.00 情報宅配便 9.00 トキメキ応援隊 10.00 N/情報 11.00 釣りビジョン 12.00 N/求人	6.00 N/サイエンス 7.00 N/サイエンス 8.00 N/情報 9.00 N/サイエンス 10.00 富山やわやわ散歩 11.00 発掘三沢遺産 12.00 N/サイエンス 1.00 N/求人 2.00 トキメキ応援隊 3.00 図書館わくわく 4.00 あいらっせんりゅう 5.00 ショップチャンネル 6.00 N/サイエンス 7.00 スナップ/ローカル 7.30 マックニュースライン 8.00 情報宅配便 8.00 釣りビジョン 9.00 N/情報 10.00 DANCE@LIVE 11.00 N/求人	6.00 N/サイエンス 7.00 N/サイエンス 8.00 N/情報 9.00 N/サイエンス 10.00 トキメキ応援隊 11.00 シニアの自悠時間 12.00 N/サイエンス 1.00 N/求人 2.00 あいらっせんりゅう 3.00 図書館わくわく 4.00 ショップチャンネル 5.00 N/サイエンス 6.00 スナップ/ローカル 7.00 マックニュースライン 7.30 情報宅配便 8.00 発掘三沢遺産 9.00 N/情報 10.00 釣りビジョン 11.00 N/求人	6.00 N/サイエンス 7.00 N/サイエンス 8.00 N/情報 9.00 N/サイエンス 10.00 三沢スナップ 10.30 つめこみマックス 11.00 せんにゅう/図書館 12.00 N/サイエンス 1.00 N/求人 2.00 つめこみ/スナップ 3.00 トキメキ応援隊 4.00 ショップチャンネル 5.00 N/サイエンス 6.00 つめこみ/ローカル 7.00 マックニュースライン 7.30 情報宅配便 8.00 つめこみ/スナップ 9.00 N/情報 10.00 つめこみ/スナップ 11.00 N/求人	6.00 N/サイエンス 7.00 N/サイエンス 8.00 N/情報 9.00 N/サイエンス 10.00 三沢スナップ 10.30 つめこみマックス 11.00 高校生パティシエ 12.00 N/サイエンス 1.00 N/求人 2.00 N/求人 3.00 あいらっせんりゅう 4.00 ショップチャンネル 5.00 N/サイエンス 6.00 つめこみ/ローカル 7.00 マックニュースライン 7.30 情報宅配便 8.00 釣りビジョン 9.00 N/情報 10.00 トキメキ応援隊 11.00 手話/求人	6.00 N/サイエンス 7.00 N/サイエンス 8.00 N/情報 9.00 N/サイエンス 10.00 三沢スナップ 10.30 つめこみマックス 11.00 パフォーマンスライブ 12.00 N/サイエンス 1.00 N/求人 2.00 トキメキ応援隊 3.00 あいらっせんりゅう 4.00 ショップチャンネル 5.00 N/サイエンス 6.00 ローカルTVアワー 7.00 週刊マック 7.30 情報宅配便 8.00 釣りビジョン 9.00 週刊/情報 10.00 パフォーマンスライブ 11.00 手話/求人	6.00 手話/サイエンス 7.00 週刊/サイエンス 8.00 週刊/情報 9.00 手話/サイエンス 10.00 トキメキ応援隊 11.00 科学医療70年代 12.00 週刊マック 1.00 手話/求人 2.00 三沢スナップ 3.00 せんにゅう/図書館 4.00 ショップチャンネル 5.00 週刊/サイエンス 6.00 ローカルTVアワー 7.00 週刊マック 7.30 情報宅配便 8.00 せんにゅう/図書館 9.00 週刊/情報 10.00 釣りビジョン 11.00 手話/求人

11ch マックテレビ

三沢市ケーブルテレビジョン 自主放送

チャリントンガイド

2015

再放送については、番組表でご確認ください。

古くから地域に継承されている
神楽や駒踊り、農作業の様子
や軽快なお囃子に合わせて表
現する豊年踊りなど、三沢
市内の伝統芸能を4部構成
でお送りします。
ぜひ、ご覧下さい!

第40回 三沢市 民俗芸能 公演会

放送日程

第一部 2月7日(土) 午前11時

第二部 2月7日(土) 午後10時

第三部 2月8日(日) 午前10時

第四部 2月8日(日) 午後3時

わくわくトーク

図書館

今回のトークテーマ
「ヨケの魅力、ヨケの世界」

2月8日(日) 午後2時放送

子どもバラエティ

トキメキ応援隊

今回のテーマは
「沖縄の子ども達と交流!」

三沢・沖縄児童交歓

2月21日(土) 午前11時放送

高校生

パフォーマンスライブ

企画・演出・司会・出演、すべてを高校生
が手がけるエンターテインメント、「高校
生パフォーマンスライブ」の模様をお伝え
します!

2月28日(土) 午前11時放送

素敵シニアの自悠時間

2月13日(金) 午前11時

制作:ジェイコム九州

明るく元気で
積極的に活動する
シニア世代向けの情報番組。

発掘三沢遺産

2月15日(日) 午前10時

制作:青森プラスデザインプロジェクト

三沢駅とその周辺地域、
遺跡や土偶、
岡三沢神楽など
三沢市内の遺産を巡る。

釣りビジョン

放送中!

初心者から上級者まで
楽しめる釣り番組を
お届けします!!

毎週
月水金 午後10時
火土 午後8時

かんたん♪便利!
マックテレビのデータ放送

★マックテレビの
データ放送で
「おくやみ」情報を
確認するには・・・

①マックテレビ(11ch)を選局します。
※ケーブルテレビのアンテナ線が引き込まれて
いないとご覧いただけません。

②リモコンのボタンを押すと、データ放送のトッ
プ画面が表示されます。リモコンの矢印ボタ
ンで「市役所からののお知らせ」に移動し、決定ボ
タンを押します。

③次に、リモコンの矢印ボタンで「おくやみ」に
移動し、決定ボタンを押します。

■データ放送とは: 緊急・防災情報、火災情報、市役所からのお知らせなど、暮らしに役立つ情報を24時間いつでも見ることができる便利な機能です。

お問い合わせ先: 三沢市ケーブルテレビジョン ☎ 51-1255 (国際交流教育センター内)

ユニーク競技で深める日米の親交

Misawa アイスホッケー

1月17日

米軍三沢基地と市との良好な関係を深めるため、東北防衛局が三沢アイスアリーナで、特産物のニンニクと長芋、ホッキ貝をモチーフとしたヘルメット、スティック、パックを使った長靴アイスホッケー大会を開催。米軍三沢基地内の小学校から10チーム、市内のスポーツ少年団などから11チームが参加し、低学年と高学年に分かれて競技を楽しみました。

子どもたちは、慣れない氷上での競技にすっかり。それでも、懸命にパックを追うと、好プレーや珍プレーを続出。試合後は互いの健闘を讃え、握手を交わしていました。父母や団体関係者など応援団は、日米の子どもたちのはつとつとした姿に笑顔を見せ、大きな声援を送っていました。



◀言葉は通じなくても懸命なプレーを通じて交流を深める日米の子どもたち

年の初めに地域を守る勇姿を披露

消防出初式

1月18日

防火・防災への士気高揚を図り開催する消防出初式に、市内全17分団の消防団員320人と婦人防火クラブ、車両部隊の消防署員および消防・救急車両24台が参加。さらに、航空自衛隊と米空軍の担当部隊も特別に加わり、総合体育館周辺市道で観開式が行われました。整然と並び参加者の服装点検や車両の機械器具点検を種市市長が巡視。続く分列行進では、威風堂々とした勇姿を沿道の人々に披露しました。その後、公会堂小ホールで式典が行われ、退職消防団員へ市長感謝状を、勤続5年以上の功績顕著な団員へ消防団長表彰を授与。種市市長や山本消防団長が、地域を守るため日々尽力する消防団員ら参加者へ、感謝と激励の言葉を送りました。



◀雪降る極寒の中、山本正文消防団長を先頭に分列行進する参加者

地元出身の若き音楽家による演奏会

ニューイヤー・フレッシュコンサート 1月6日

音楽大学を卒業、または現在在籍している三沢市出身の音楽家たちが協力し開催するこのコンサートは、毎年新たなメンバーが加わり内容も充実。少しずつ音楽の輪が広がり、市民が美しい音楽と触れ合うことのできる年始めの楽しみとなっています。今年は5人の音楽家が公会堂小ホールに集まり、フルートやトロンボーンの独奏、ソプラノ独唱など研鑽積んだ演奏・歌唱を披露しました。

最後に、全演奏者が舞台上に並び、代表して小笠原綾香さんが謝辞。支えてくれた家族や先生たち、観客へ感謝し、「これからも大好きな音楽を精一杯演奏し、表現できるように日々勉強していきたい」と伝えました。



◀演奏者を代表し、感謝と決意を伝える小笠原綾香さん（左から1番目）

笑顔で楽しむ『パパ業』のススメ

カジダン・イクメンフォーラム

1月11日

カジダン・イクメンは家事・育児をする男性、イクボスとはそれらを支援する上司のこと。男性の働き方を見直し、家事・育児に対する意識改革を目指して県が国際交流教育センターでフォーラムを開催。市民団体ウィメンズヴィジョンが企画・運営を行い、約200人が参加しました。分科会で講師を務め、家庭への好影響や社会での必要性などを解説したNPO法人ファザーリング・ジャパンの安藤哲也氏、川島高之氏、滝村雅晴氏は、子育て中のロックンローラー、ダイヤモンド☆ユカイ氏を加えトークセッション。自らの体験談を披露し、『パパ業』への取り組みで地域とのつながりが深まり、仕事と家庭の充実につながったことなど、その魅力を伝えていました。



◀『パパ業』の魅力について語られたトークセッション

出来事通信

できごと つうしん

交通安全の願い込め餅つき。安全運転を呼び掛ける

交通安全祈願餅つき大会

12月25日

三沢交通少年団のメンバーは、市内7つの小学校から選ばれた5・6年生で構成され、現在73人。小学校卒業までの2年間、正しい交通ルールを学びながら、交通事故を防止するためにさまざまな活動を行っています。

この日、三沢警察署に集まった40人のメンバーを前に、主催者の三沢交通少年団育成会の三浦和英会長は「今年1年間子どもたちを巻き込む大きな事故が無かったのは皆さんのおかげです」と感謝。さらに、「交通安全の願いを込めて餅をつき、ドライバーの皆



◀県道を走るドライバーにパンフレットなどを配布

▼きねとうすを使った餅つきに、戸惑いながらも楽しむ交通少年団メンバー



さんに安全運転を呼び掛けていただきたい」と、あいさつしました。その後、5年生と6年生の2組に分かれたメンバーは、交通安全母の会などに手伝ってもらいながら、昔ながらのうすときねを使った餅つきを体験。つきたての餅は雑煮やあんこで参加者へと振る舞われ、三沢警察署前の県道では、警察署員が誘導した車のドライバーに交通安全を呼び掛けるパンフレットやお餅などを配布。メンバーは、雪が降る中で「よろしくお祈りします」と明るい声で交通安全を呼び掛けていました。

利用者の無病息災を願う温泉の力餅

市民の森温泉 新春餅つき大会

1月4日

市民の森温泉浴場を管理運営する三沢市自治振興公社が、利用者の無病息災を願い開催する餅つき大会は、今年で6回目。午前と午後に1回ずつ、公社職員と利用者が力を合わせ、きねとうすを使い合計6升のもち米をつきました。

昨年に続き、楽しみにしてきたという千代田町の姥名顕さんは、午前の部に参加。55年連れ添ってきた妻の和子さんと息の合った連係で力強くきねをふるい、「この餅を力餅にして、景気回復に期待しながら長生きしたい」と今年の抱負を語っていました。つきあがった餅は、あんこときなこを付けて利用者へ。餅つきを楽しんだ利用者は、つきたての餅のおいしさに笑顔を浮かべていました。



◀妻の和子さんとの息の合った掛け合いで会場を沸かせた姥名顕さん（左）

おせち料理と共に届ける温かい笑顔

おせち料理配達サービス

12月31日

三沢市社会福祉協議会では、市内のNHK歳末助け合い事業対象である一人暮らし高齢者や、福祉安心電話および配食サービスを利用する高齢者宅へ、おせち料理を配達するサービスを毎年継続。今回は、地域の民生・児童委員18人と一般公募によるボランティアの8人も無償で協力し、計124世帯へおせち料理を届けました。

17年前から三沢市に住む重永均さん・節子さん夫妻は、地域の人々と触れ合う機会を求め、平成11年から宅配サービスにボランティアとして毎年参加。「高齢者と顔を合わせるこの活動を楽しみにしています」と、おいしいおせち料理と優しく温かい笑顔を届けていました。



◀「よいお年を」と、笑顔でおせち料理を手渡す重永節子さん（右）



問 問い合わせ先 申 申し込み先 開 開催場所

市民無料相談

- 法律相談 (法テラス青森主催) 4日(水)・18日(水) 3月4日(水) 13時～16時
問 法テラス青森 (☎050-3383-5552)
開 市民相談室 ※要電話予約・先着6名・受付条件あり
- 法律相談 (社会福祉協議会主催) 10日(火)・3月10日(火) 13時～16時
問 社会福祉協議会 (☎52-3270)
※要電話予約・先着6名
- 法律相談 (市主催) 24日(火) 13時～16時
問 広報広聴課 (内345)
開 市民相談室 ※要電話予約・先着6名
- 人権・行政相談 9日(月) 10時～15時
問 広報広聴課 (内345)
開 市民相談室
- 人権・困り事相談 12日(水)・26日(水) 9時30分～15時
問 人権・困り事相談所 (☎52-7083)
開 市民活動ネットワークセンターみさわ (旧ふれあいの館)
- 教育相談 毎週月～金 8時15分～16時
問 国際交流教育センター内教育相談室 (☎53-6060)
- 家庭児童・婦人相談 毎週月～金 9時～16時
問 家庭福祉課 (内381)
- 育児・子育て支援相談 相談日時は事前にお問い合わせください
問 三沢地域子育て支援センター (☎53-1176)
問 びりりんパーク (☎53-7772)
問 子育てサロン ミルキールーム (☎51-1512)
- 育児・子育て支援相談 毎週月～金 9時～16時30分
問 みさわファミリーサポートセンター (☎50-1518)
- 消費者生活相談 毎週月～金 9時～17時30分
問 県消費生活センター (☎017-722-3343) (土・日・祝10時～16時)
- 消費者相談 毎週月～金 8時30分～16時30分
問 三沢市消費者相談センター (☎53-5350)
- 警察安全相談 随時 電話相談可
問 三沢警察署総務課 (☎53-3145)
- 犯罪被害者支援相談 毎週月～金 9時～16時30分
問 青森県地方検察庁被害者ホットライン (☎017-722-1234)
- がん・緩和ケア・医療相談 毎週月～金 9時～16時
問 三沢市立三沢病院地域医療連携室内 (☎51-1375)
- 介護・福祉相談 毎月第2(火) 14時～16時
問 三沢市立三沢病院地域医療連携室内 (☎51-1375)

お知らせ

農業委員会委員選挙人名簿

名簿を正確に確認ください

1月に提出していただいた申請書により作成した名簿を、選挙管理委員会事務局で縦覧することができます。

選挙権があり、申請済みであるにも関わらず、名簿に記載されていないなどの異議がある場合は、期間内にお申し出ください。

期間 2月23日(月)～3月9日(月)

▼開 選挙管理委員会事務局 (内線308・309)

学校給食用物資納入業者

登録申請を受け付けます

平成27年度に学校給食センターへ食材料の納入を希望する業者は、登録申請手続きを行ってください。

登録資格 食品製造業、加工業または販売を営む法人、個人

申請方法 学校給食センターに設置する指定の用紙に必要事項を記入の上、提出してください。

受付期間 2月2日(月)～20日(金)

▼開 学校給食センター 管理係 (☎54-2131)

催し

女性のための無料法律相談会

女性司法書士がお話を伺います

相続、成年後見、借金問題、家族間の問題など法律に関係するお悩みを抱えた女性のために、女性司法書士が無料で相談に応じます。

法律家に相談しにくかった方、「女性なら聞いてもらえろ」と思っていた方は、ぜひこの機会をご利用ください。

予約は不要で、秘密は厳守します。安心して、お気軽にご相談ください。

とき 2月28日(土) 10時～16時

ところ アスパム(青森市)

※相談は無料ですが、具体的な手続きが必要になった場合は別途費用が掛かりますので、相談員にご相談ください。

▼開 青森県司法書士会 (☎017-776-8398)

図書館からのお知らせ

図書館シネマ(上映会)

3・11. 未曾有の災害に直面し、困難な状況と向き合う人々を描いた『遺体 明日への十日間』を上映します。

とき 2月14日(日)13時～

ところ 3階第1会議室

参加料 無料

▼開 図書館 (☎53-6040)

募 集

木崎野レディース部員募集

ソフトバレーで汗を流そう!

お子さま連れや初心者の方も大歓迎! 興味のある方はぜひ見学にお越しください。

とき 毎週(金)9時～11時45分

ところ 総合体育館

対象 20歳～50歳代の元気な女性

会費 1500円(2カ月)

▼開 木崎野レディース (☎090-6257-9865)

エアロビクス教室

アクアビクス教室

受講者を募集します

とき 3月3日、10日、17日、24日(火)

10時30分～11時30分

ところ 屋内温水プール

講師 アクア・インストラクター 苦米地久美子氏

対象 18歳以上

定員 20人(先着順)

受講料 3000円

申込締切 2月28日(日)17時

▼開 屋内温水プール (☎59-3850)

働く婦人の家

電話番号が変わりました

これまでの電話番号は廃止となり、平成26年12月15日から勤労青少年ホームと同じ左記の電話番号になりました。

※働く婦人の家が無くなった訳ではありませんので、ご注意ください。

▼開 働く婦人の家 (☎53-5714)

病院ハートフルコンサート

トリオが奏でるふんわりこの歌

とき 2月28日(土)16時～

ところ 三沢病院1階ロビー

出演 吉田由衣(ソプラノ) 間口友美(ソプラノ) 佐藤慎吾(ピアノ) ふるさとの四季、松島音頭、落葉松、オペラ 他

入場料 無料

▼開 ハートフルコンサート 実行委員会 成田 (☎52-6097)

上級救命講習会

あなたの勇気が命を救う

成人および小児・新生児の心肺蘇生法、AEDの使用法、気道異物の除去方法、止血法、傷病者の搬送法など。

▼開 公立ぎんなん寮 (☎56-5121)

エアロビクス同好会

無料体験しませんか

エアロビクスと太極舞いで楽しくシェイプアップ!

とき 毎週(火)10時～11時

ところ 働く婦人の家

持ち物 運動靴、水、タオル、ヨガマットまたはバスタオル

会費 1500円(2000円)

▼開 エアロビクス同好会 (☎090-2479-10454)

エアロビクス同好会

無料体験しませんか

エアロビクスと太極舞いで楽しくシェイプアップ!

とき 毎週(火)10時～11時

ところ 働く婦人の家

持ち物 運動靴、水、タオル、ヨガマットまたはバスタオル

会費 1500円(2000円)

▼開 エアロビクス同好会 (☎090-2479-10454)

働く婦人の家

電話番号が変わりました

これまでの電話番号は廃止となり、平成26年12月15日から勤労青少年ホームと同じ左記の電話番号になりました。

※働く婦人の家が無くなった訳ではありませんので、ご注意ください。

▼開 働く婦人の家 (☎53-5714)

病院ハートフルコンサート

トリオが奏でるふんわりこの歌

とき 2月28日(土)16時～

ところ 三沢病院1階ロビー

出演 吉田由衣(ソプラノ) 間口友美(ソプラノ) 佐藤慎吾(ピアノ) ふるさとの四季、松島音頭、落葉松、オペラ 他

入場料 無料

▼開 ハートフルコンサート 実行委員会 成田 (☎52-6097)

上級救命講習会

あなたの勇気が命を救う

成人および小児・新生児の心肺蘇生法、AEDの使用法、気道異物の除去方法、止血法、傷病者の搬送法など。

▼開 公立ぎんなん寮 (☎56-5121)

エアロビクス同好会

無料体験しませんか

エアロビクスと太極舞いで楽しくシェイプアップ!

とき 毎週(火)10時～11時

ところ 働く婦人の家

持ち物 運動靴、水、タオル、ヨガマットまたはバスタオル

会費 1500円(2000円)

▼開 エアロビクス同好会 (☎090-2479-10454)

エアロビクス同好会

無料体験しませんか

エアロビクスと太極舞いで楽しくシェイプアップ!

とき 毎週(火)10時～11時

ところ 働く婦人の家

持ち物 運動靴、水、タオル、ヨガマットまたはバスタオル

会費 1500円(2000円)

▼開 エアロビクス同好会 (☎090-2479-10454)

EVENT

市民大学趣味講座 学習成果発表会

市民大学趣味講座受講者の1年間の成果を、ぜひご覧ください。

展示部門

- 日時 2月28日(土)・3月1日(日)
場所 公会堂3階
種目 生け花、書道、陶芸、短歌、俳句、詩 他

舞台部門

- 日時 3月1日(日)
場所 公会堂小ホール
種目 民謡舞踊、太極拳、日舞、詩吟

入場料 無料



★問い合わせ先 公会堂 (☎ 53-8711)

INVITE

住宅用火災警報器を無料配布します

消防本部および三沢市防災協会では、下記の高齢者世帯宅を対象に、住宅用火災警報器を無料配布します。

対象 市内で居住者全員が60歳以上のお宅、または60歳以上で一人暮らしのお宅

募集戸数 20戸

応募締切 2月26日(木)

※貸家などにお住まいの方は、建物の所有者に確認の上、ご応募ください。



三沢市火災予防条例に定められている 住宅用火災警報器の設置場所

- 寝室
階段上部(上階に寝室がある場合)
廊下(7㎡[4畳半]以上の部屋が5以上ある場合)

★応募・問い合わせ先 消防本部予防課 (☎ 54-4279)

INFORMATION

交通災害共済組合 平成27年度の予約加入受付を開始します

青森県交通災害共済組合の平成27年度(4月1日~平成28年3月31日まで)分の予約加入受付を2月2日(月)から開始します。

青森県交通災害共済組合に加入すると、交通事故や自転車で乗ってけがをし、病院に通院した場合、治療日数に応じた見舞金が支給されます。

申し込みや見舞金請求の方法など、詳しくはお問い合わせください。



★申し込み・問い合わせ先 生活安全課 安全係(内線316)

CONCERT

航空自衛隊 北部航空音楽隊 第36回定期演奏会

日時 3月7日(土) 14:30~(開場 13:30)

場所 八戸市公会堂

入場料 無料(※入場券が必要です)

演奏曲目 第1部「吹奏楽の響き」 航空自衛隊60周年記念行進曲 ほか
第2部「魅惑のミュージカル」 トゥナイト、踊り明かそう ほか

応募方法 往復はがきに希望者の郵便番号・住所・氏名・電話番号・入場希望人数(1枚で2人まで)を明記して、下記宛先までお送りください。

応募締切 2月13日(金) 必着

注意事項 ▶未就学児童の入場はご遠慮ください。 ▶申し込みの不備等がある場合は返信できません。

★申し込み・問い合わせ先 航空自衛隊 北部航空音楽隊 定期演奏会係 (☎ 53-4121 内線 4823) 〒033-8604 三沢市後久保 125-7



INVITE

公園緑化公社 事務局長・作業員を募集します

事務局長(嘱託職員)を募集します

職務内容 公園・緑地の保全および緑化思想の普及啓発に関する事業の総括

任用期間 4月1日~平成28年3月31日

賃金 月額149,700円(6月と12月に期末手当を支給)

応募資格 普通自動車運転免許および経営能力のある方

選考方法 2月19日(木) 9:00から行う試験

募集期間 2月2日(月)~16日(月) 17:00

※応募方法など詳しくは、お問い合わせいただくか、2月2日(月)から公園緑化公社で配布する募集要項をご確認ください。

公園環境整備作業員を募集します

職務内容 公園の環境整備

任用期間 4月1日~平成28年3月31日

賃金 月額125,400円~135,400円

応募資格 普通自動車運転免許(AT車限定不可)

選考方法 面接試験

募集期間 2月2日(月)~17日(火) 17:00

※募集人数や面接試験の日時・場所など、詳細についてはハローワークの求人票を確認して、ご応募ください。



★応募・問い合わせ先 三沢市公園緑化公社 (☎ 51-2820)

EVENT

国際子どもアイスフェスティバル

日時 3月7日(土) 8:30~

場所 三沢アイスアリーナ

対象 市内および基地内の小学生とその保護者

競技 氷上ボウリング、氷上綱引きなど4種目

参加料 無料

申込締切 2月20日(金)

※氏名・学校名・学年・性別・住所を明記して、封書またはFAXでお申し込みください。



★申し込み・問い合わせ先 市民スポーツ課(内線373) FAX 52-3963

EVENT

「地域型住宅ブランド化事業」採択グループが施工した住宅の見学会を開催します

青森県と関係団体で構成する青森県木造住宅生産体制強化推進協議会では、国土交通省補助事業『地域型住宅ブランド化事業』に採択された県内グループ施工による住宅等の見学会を開催します。



ぜひ、ご参加ください。

日時 2月8日(日) 13:00~16:00

集合場所 十和田市民交流プラザ 多目的研修室2 ※見学場所にはバスで移動します。

見学場所 十和田市内の住宅施工・完成現場、上北森林組合

定員 30人程度(幼児の同伴はご遠慮願います。)

参加料 無料

申込方法 ホームページへのアクセスまたは電話、FAX

申込締切 2月4日(水)

★申し込み・問い合わせ先 青森県建築士会(☎ 017-773-2878) FAX 017-723-7105 http://www.pref.aomori.lg.jp/life/sumai/brand_advancement.html

EVENT

キッズコーラス「ミニ・ビートル」わくわく発表会

キッズコーラス「ミニ・ビートル」は、三沢市を中心に活動している年長から小学6年生までのコーラスグループです。歌が大好きな子はもちろん、歌が苦手な子や声に悩みがある子、いろんな子が毎週楽しく歌っています。

このコンサートでは、皆さんが知っている歌もいっぱい出てきます。聴いて一緒に歌ってみませんか?

日時 2月15日(日) 13:30~

場所 公会堂 小ホール

- 曲目 ▶手のひらを太陽に
▶アナと雪の女王メドレー
▶「おおかみ子どもの雨と雪」より『おおかさんの唄』
▶「妖怪ウォッチ」より『ダン・ダンドゥビ・ズバー』他



入場料 無料

★問い合わせ先 キッズコーラス「ミニ・ビートル」古田(☎ 0176-53-1395)

詳しくは、八戸年金事務所へ(☎ 0178-43-7368)
▼日本年金機構のホームページもご覧ください。
http://www.nenkin.go.jp/

国民年金保険料を納めないで、おくと、老齢基礎年金を受けられなくなったり、年金額が少なくなったりします。障がい基礎年金や遺族基礎年金を受けられなくなることもあります。これらの年金は、保険料を納付しなければならぬ期間のうち、基準以上の保険料未納期間があれば、受給できないことになってしまいます。
保険料の納付には、納め忘れを防ぎ、便利でお得な口座振替や前納制度がありますし、もし経済的な理由などで納付することが困難な方は保険料免除制度、30歳未満の方には若年者納付猶予制度、学生の方には学生納付特例制度がありますので、ご利用ください。

国民年金保険料を納めないでどうなりますか?

連載 国民年金 question and answer

全国初! 『だし活』始動!!

昨年、和食がユネスコ無形文化遺産に登録されたことから注目されている『だし』。だしのうま味には、味付けを補い、食材の持つおいしさを引き立てる役割があることが知られています。また、だしのうま味と風味は、料理をより一層おいしくします。

この、だしの力を活用して減塩を推進する活動『だし活』が、ここ青森県から動き出しています。



だしの魅力

- ①うま味が増えておいしくなる!
- ②少しの塩分でも味をしっかりと感じる!
- ③香りがよく、だしの素材から溶け出した栄養が摂れる。

青森県のだし

昆布 主な産地…大間町、東通村

昆布にはミネラルやビタミン、食物繊維がたくさん含まれています。青森県で主に採れる「真昆布」は、上品な甘みがあり、まるやかで澄んだ高級だしになります。

しじみ 主な産地…十三湖、小川原湖

青森県は、しじみの水揚げ量が日本一! 豊かな森からミネラル豊富な水が絶え間なく湖にそそがれ、おいしいしじみが育ちます。濃厚な味わいのしじみ汁は全国で食べられています。

ごぼう 主な産地…三沢市、東北町

青森県はごぼうの生産量が日本一! ごぼうのだしや煮物、うどん・そばなどのつゆにもよく合います。だしだけでなく、ごぼうそのものも食べることで食物繊維も摂れます。

だしのうま味で味付けをすれば、おいしく無理なく減塩することができ、生活習慣病の予防や食育につながります。

今回ご紹介した他にも、煮干しや焼き干し、ホタテなど、農水産物の豊富な青森県には、おいしいだしの出る食材がたくさんあります。自身や家族、大切な人の未来の健康を守るため、毎日の生活に『だし』を積極的に取り入れていきましょう。

問い合わせ…保健相談センター ☎ 57-0707



2月の保健だより

伊藤 暖真 (はるま) くん / 10カ月

休日救急診療

2月 1日 (日)	青い森こどもアレルギークリニック	58-7400
2月 8日 (日)	さいとう耳鼻咽喉科クリニック	50-1406
2月 11日 (水祝)	みさわクリニック	53-3739
2月 15日 (日)	中山内科医院	52-7752
2月 22日 (日)	鳴海外科医院	53-3056
3月 1日 (日)	平山泰照皮心科医院	53-1255
3月 8日 (日)	こおり耳鼻科クリニック	53-3387

※ 17時以降の夜間救急診療は当番制ではありません。

健康診査・保健相談

内容・対象	月日	時間	場所
プレマクラス (母親学級)	2月 5日 (木)	13:30 ~ 15:30 (受付 13:15 ~ 13:30)	保健相談センター
内容 マタニティヨガまたは調理実習の選択制 *予約制です。当日は、母子健康手帳、バスタオル (ヨガ)、エプロン・三角巾 (調理実習) をお持ちください。			
ハローベビークラス (両親学級)	2月 27日 (金) 3月 9日 (月)	13:30 ~ 15:30 (受付 13:15 ~ 13:30)	
内容 沐浴実習など *予約制です。当日は、母子健康手帳をお持ちください。			
4カ月児健康診査	2月 17日 (火) 3月 10日 (火)	受付 12:45 ~ 13:15	
*ブックスタート事業 (絵本の読み聞かせや絵本のプレゼント) があります。			
6~7カ月児健康相談	2月 17日 (火) 3月 10日 (火)	受付 9:30 ~ 10:00	
9~10カ月児健康相談	2月 25日 (水) 3月 11日 (水)	受付 9:30 ~ 10:00	
1歳6カ月児健康診査 (平成25年6月生まれの幼児)	2月 19日 (木)	受付 12:45 ~ 13:15	
2歳児歯科健康診査 (平成24年9月生まれの幼児)	2月 25日 (水) 3月 11日 (水)	受付 12:45 ~ 13:15	
3歳児健康診査 (平成23年7月生まれの幼児)	2月 18日 (水)	受付 12:30 ~ 13:00	
▶乳幼児健診では、母子健康手帳・バスタオルなどを持参してください。 1歳6カ月児・2歳児・3歳児健康診査では診査票などを忘れずに。 体調不良や感染症などのときは受診をご遠慮ください。			
栄養相談	随時受付 (予約制)		
一般健康相談	月~金曜日随時	8:30 ~ 16:30	
成人 こころのケア相談	電話相談	2月 12日 (木) 3月 3日 (火)	10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 15:00
	面接相談	2月 26日 (木)	10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 15:00
	*面接は前日までに要予約 ☎ 57-0029 (専用電話)		

献血のお知らせ

日 時	場 所
2月 21日 (土) 10:00 ~ 11:45 13:00 ~ 16:00	ホームマック三沢店
2月 26日 (木) 10:00 ~ 15:30	航空自衛隊三沢基地

MEDICAL INFORMATION

市立三沢病院では3月23日 (月) からPET-CT 検査を開始します

検査費用 保険診療

既に他の医療機関でがん治療を受けている患者さんや、がんの疑いのある患者さんに対し、必要に応じて担当医からの紹介で検査を行う場合
 保険適用 約 30,000 円 (3割負担の場合)
 保険適用外 約 90,000 円 ~ 100,000 円
 ※ PET-CT 検査の保険適用は限られています。

健 診

がん発見を目的に健康診断として検査を行う場合
 1人 95,000 円 (税別)
 ※5人以上は団体割引で1人 85,000 円 (税別)
 ※保険適用外となります。

予 約

他医療機関の紹介および健診は
 2月2日 (月) から予約を開始します。



PET-CT 検査は、生体機能の働きと臓器の形を組み合わせた画像で全身を一度に調べ、特に予想外のがんや、他の検査では発見できない原発不明がん、がんの転移・再発などに威力を発揮します。

★問い合わせ先

医療機関を通じた紹介の場合

市立三沢病院 PET-CT 担当者 ☎ 53-2161 内線 7651

健診を希望する場合

市立三沢病院 健診センター受付 ☎ 53-2161 内線 2750

※いずれも受付時間は平日の 9:00 ~ 15:00

EVENT

みんなの食育アカデミー

青森県栄養士会より栄養士を講師に迎え、「食と健康」をテーマに食育教室を開催します。参加者全員にお土産を用意しています。どうぞご参加ください。

日 時 2月10日 (火) 10:00 ~ 12:00

場 所 国際交流教育センター

参加料 無料



★申し込み・問い合わせ先

子育て支援センターぴこりんパーク ☎ 53-7772

広告

EVENT

市民公開講座 健康祭

整骨院の先生が皆さまの健康相談に応じます

体脂肪や筋肉量、骨密度の測定、今お困りの痛みやケガ予防についてなど健康相談を行います。皆さま、お気軽にお立ち寄りください。

日 時 2月22日 (日) 10:00 ~ 15:00

場 所 ビードルプラザ内特設会場

参加料 無料



★問い合わせ先 三沢地区柔道整復師会 根岸 ☎ 52-7290

EVENT

旬の料理教室

初心者の方も大歓迎です

日 時 そば打ち / 2月15日 (日) 9:00 ~ 13:00

ほっき貝料理 / 2月24日 (火) 9:00 ~ 13:00

場 所 公会堂 調理実習室

対 象 市内在住の18歳以上

定 員 各20人 (先着順)

参加料 各1,000円

申込締切 各開催日の3日前

※当日は、エプロンと三角巾を持参してください。

★申し込み・問い合わせ先

中央公民館 [公会堂] ☎ 53-8711



LECTURE

市民の森で冬期歩くスキーを体験できます

期 間 1月~3月の積雪時 9:00 ~ 15:00

※毎月第3月曜日 (祝日の場合はその翌日) を除く

場 所 市民の森総合運動公園

料 金 三沢市民: 18歳以上 320円、18歳未満 220円

市外の方: 18歳以上 430円、18歳未満 320円

※毎週土曜日は小・中学生無料

※毎週土・日・祝日はバナナボート体験 (1回 200円) 実施中

★問い合わせ先 市民の森総合運動公園管理棟 ☎ 59-2221

広告



【支え】

マーチングの中で使用する旗や面など小道具や「プロップ」と呼ばれる大道具は部員の保護者たち「父母会」が製作。仕事や家庭の合間を縫って大量の作業をこなし、顧問の先生や講師らとともに活動を支える。



【積み重ねたもの】

校舎の廊下に62.5cm間隔で貼られたテープは歩幅の基準。最初は楽器を持たず、基本的なステップを前後左右揃ってできるようひたすら練習する。カラーガードは姿勢や体の動かし方、魅せ方からトレーニング。その後、演奏や複雑なフォーメーションの練習へ。フォーメーションの練習は広いスペースでなければならず、場所の確保も悩みの一つ。ときには真夏の校庭で、ときには冷え切った冬の体育館で練習することもあった。

【一音一步】

6月頃からマーチングの練習を始めるが、7月には吹奏楽コンクールの地区・県大会を控えており、成績次第ではさらに上位の大会へ。その間は、吹奏楽とマーチングを並行して練習することとなり、カラーガードや担当楽器の異なる部員は人一倍練習しなければならない。部員全員が出演し、全員で作りに上げるマーチング。演奏・演技する8分間、複雑に変化するフォーメーションと音色。一人一人の一步、一音が演奏・演技を高めていく。



三沢商業高校吹奏楽部の魂



【歓喜の瞬間】

11月2日にグランディ21（宮城県）で開催された第43回マーチングバンド・パトントワーリング大会のマーチングバンド・高校部門へ、青森県代表として出場した三沢商業高校吹奏楽部。東北地区の強豪校が並び居る中で、『津軽の夏-NEBUTA』を演奏・演技し、5年連続の金賞受賞および全国大会出場を果たした。閉会式の後、顧問の佐々木光明先生から結果が発表され、極度の不安と緊張から解放されて歓喜する部員たち。手を合わせ、肩を抱き合い、笑いながらも涙は止まらなかった。



【マーチングバンド】

マーチングバンドは、吹奏楽における演奏形態の一つで、団体によって編成は異なる。三沢商業高校吹奏楽部では、管楽器を演奏する「プラス」とドラム担当の「バッテリー」、体を使った演技で視覚的效果を高める「カラーガード」が多様なフォーメーションを変えながら演奏する。また「ピット」と呼ばれる奏者は、フォーメーションには加わらないものの、複数の打楽器を巧みに使い分けて演奏の幅を広げ、華やかに演出する。



しかし、金賞とはいえず、東北大会での順位は第3位。全国から集まる強豪校の中で、念願の金賞を受賞するために、演奏・演技をさらに高める必要があった。寒さが日々厳しくなる中で、濃密さを増していく練習。ときに厳しくなる指導を受けながら、部員たちは必死に互いを励まし、支え、高め合っていた。そして迎えた全国大会。持てる力を出し切った同部は、目標である金賞には届かなかったものの、2年振りの銀賞を受賞。東北地区から出場したマーチング高校部門の団体内で、1位という過去最高の成績を収めた。

9月のマーチングバンド・パトントワーリング青森県大会で金賞を受賞した同部は、11月に開催された東北大会へ出場。各地から実力校が集まるこの大会は、結果次第で3年生にとって最後の大会となる。「期待に応えたい」「みんなを全国大会へ連れて行きたい」。強い思いは、重圧となり、演奏・演技を終えても、部員の表情を強張らせた。結果は見事、金賞を受賞。全国大会出場の結果発表に歓喜の声を上げた部員たちは、涙を流し、喜びを分かち合った。

強い思いが生んだ結果

その演奏・演技を生み出しているのは、繰り返し続けてきた濃密な練習。文化部とは思えぬ運動量、一糸乱れぬ正確さ、観客を感動させる表現力などを求められるマーチングと吹奏楽の練習に早朝、放課後、休日と全て費やし、ひたすら積み重ねてきた。上位大会へ進むにつれて演奏・演技のレベルは上がり、求められる技術も高度に。顧問の先生や講師、父母会、OB・OG、地域の人々から支援と愛情を受けながら、部員たちは3年生を中心に励まし、助け合い、苦難を乗り越えてきた。

現在62人が所属する同部は、県内有数の吹奏楽実力校。マーチングバンドにも並行して取り組み、アメリカンデューや三沢まつりなど、地域のイベントへ数多く出演。美しい演奏・演技を披露し、地域の人々から親しまれている。2年振りの銀賞に輝いた。

ひたすら打ち込んだ日々

発行 三沢市役所 編集 広報広聴課
 〒033-8666 青森県三沢市桜町1-1-38
 ☎0176-53-5111 FAX52-5655

Eメール koho@city.misawa.lg.jp
 ホームページ http://www.city.misawa.lg.jp/
 フェイスブック https://www.facebook.com/misawacity

「広報みさわ」に対するご意見やご感想、取り上げてほしい行事や話題など、ぜひおまひの情報をお待ちしています。ご連絡は広報広聴課まで。

三沢市ジュニアリーダー冬季研修会

1月9日から11日までの3日間にわたり、小川原湖青年の家で開催され、市内・六戸町から43人の児童が参加。山本猛会長（前列右から5番目）やジュニアリーダー（前列）と寝食を共にしながらゲームやダンス、フィールドワークなどを行った。



MISAWA SPIRITS
 地域で頑張る人々を紹介します

「ガキ大将のような子どもを育てたい」。 子どもたちによる子どものための研修会

三沢市ジュニアリーダー研修会

夏と冬の毎年2回、小川原湖青年の家で開催する三沢市ジュニアリーダー研修会に、市内の主に4〜6年生児童數十人が参加。2泊3日の間、さまざまな創作・体験活動や寝食を通して、団体行動や規律・道徳、思いやりの心などを学ぶ。その企画・運営といった中心的役割を担うのは、かつてこの研修を受けた10人の中学生たちだ。彼らはジュニアリーダーと呼ばれ、大人の支援を受けながら参加者の的確に指導。兄や姉のような存在として、効果的に学べる環境を作っている。

「ガキ大将のような子どもを育てたい」とは、研修を主催する三沢市子ども会育成協議会、山本猛会長の言葉。昭和の子どもの社会には『ガキ大将』と呼ばれるリーダーがいた。行動力があり、年齢の違う子どもたちを統率。ときには身を挺して守る。年下の子どもたちはその行動から秩序や道徳を学び、尊敬の念を覚え、ガキ大将自身も年長の自覚や優しさを知る。そんな、学校や地域で主体的に活動できる子どもを育てようとする

たのがこの研修会だ。学校・学年の違う参加者が寝食や体験を共にすることで交流を深め、社交性も育む。初日には、あいさつや互いの会話をままならなかった参加者が、最終日には元気よくあいさつを交わし、別れを惜しむ姿は毎回見られる光景だ。

しかし、この研修会の存続は容易ではない。中高生ともなれば部活や勉強などの兼ね合いから参加できなくなる生徒も増え、ジュニアリーダーは減少。また参加者も減少し、存続が危ぶまれた時期もあった。現在も三沢市には高校生のジュニアリーダーがおらず、人材不足に悩まされている。「それでも続けてこられたのは、子どもたちの明るさと笑顔があったから」と山本会長は語る。その長年にわたる充実した活動が評価され、昨年12月、リーダーで組織する三沢ジュニアリーダーズクラブは、東北地区子ども会育成連絡協議会から表彰状を受領。未来を担う子どもたちを育てるため、『ガキ大将』たちによって、この研修会は今年も開催され続けている。

人口と世帯数 — 12月末現在 — ※（ ）内は前月との増減比較

■人口 41,486人（-9人）・男 20,389人（+8人）・女 21,097人（-17人） ■世帯数 18,851世帯（+17世帯）